

令和8年度水道事業会計当初予算（案）

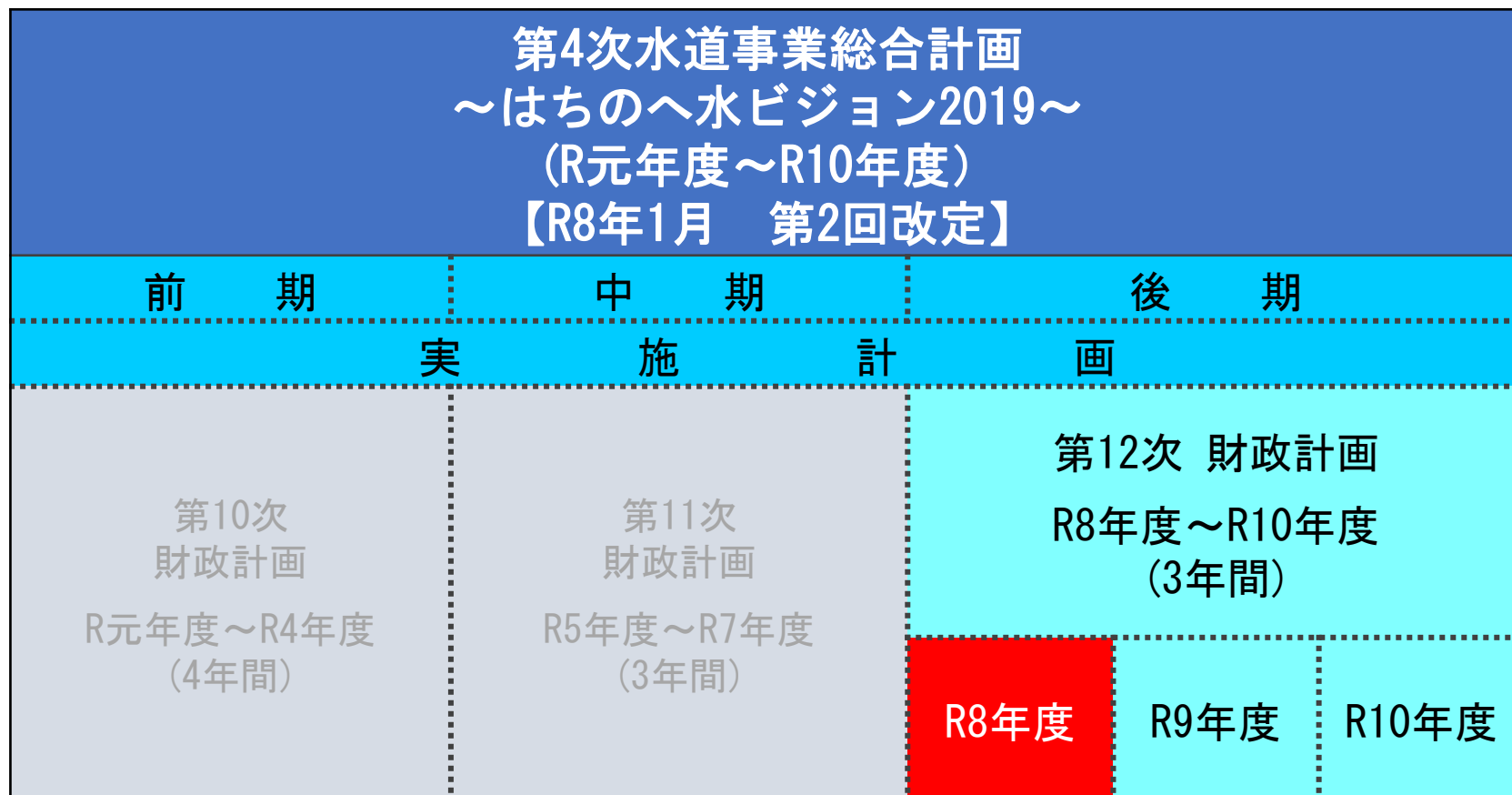
令和8年3月5日
八戸圏域水道企業団
経営審議会

もくじ

1. はじめに 3
2. 業務の予定量 4
3. 予算の概要 8
4. 収支状況図 15
5. 主要な事業計画 16
6. 財政計画比較 22

1. はじめに

「第4次水道事業総合計画」の 後期実施計画である
「第12次財政計画」の初年度



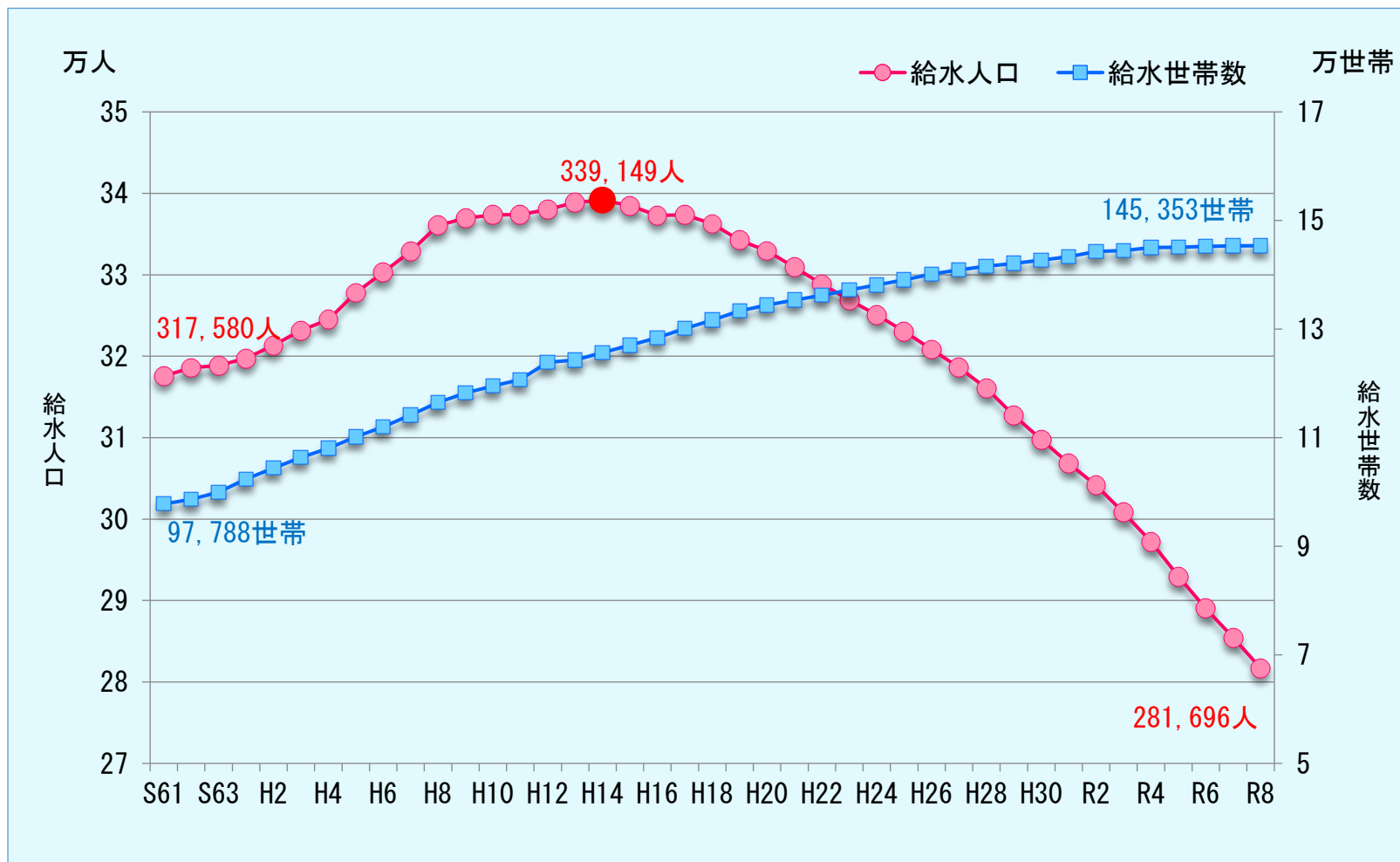
- ・ 第4次水道事業総合計画（第2回改定版）の実施計画として、令和8年度から令和10年度まで3年間の「第12次財政計画」を策定しました。

2. 業務の予定量

区 分		8年度 当初予算	7年度 決算見込	増 減	増減率 (%)
① 給 水 人 口	(人)	281,696	285,436	△3,740	△1.31
② 給 水 世 帯	(世帯)	145,353	145,326	27	0.02
③ 年 間 配 水 量	(千m ³)	29,265	29,760	△495	△1.66
④ 年 間 有 収 水 量	(千m ³)	26,160	26,357	△197	△0.75
⑤ 有 収 率	(%)	89.39	88.57	0.82	—
⑥ 一 日 最 大 配 水 量	(m ³)	89,500	^{12月9日} 95,162	△5,662	△5.95
⑦ 一 日 平 均 配 水 量	(m ³)	80,178	81,534	△1,356	△1.66

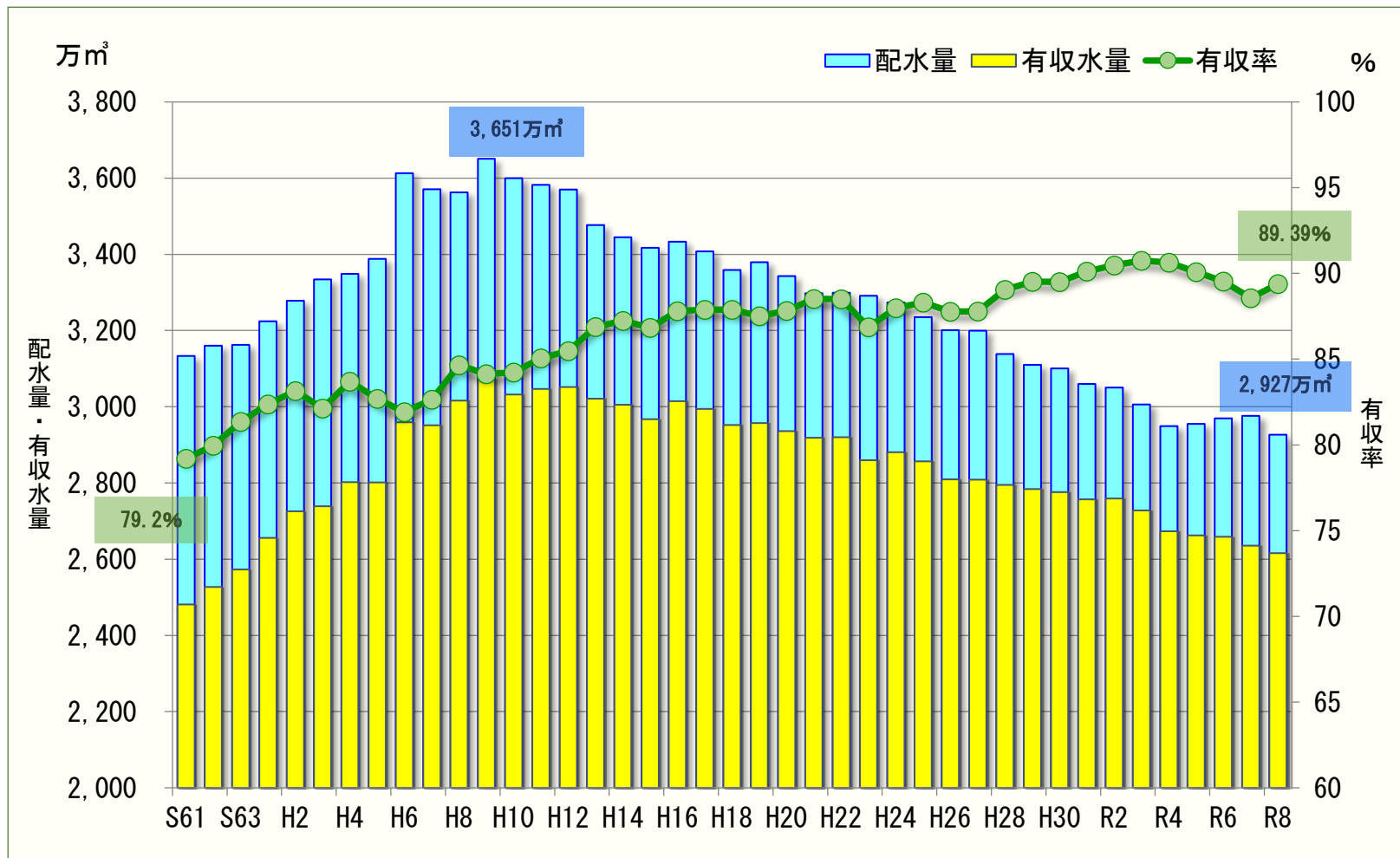
令和7年度の最終予算

①給水人口 ②給水世帯の推移



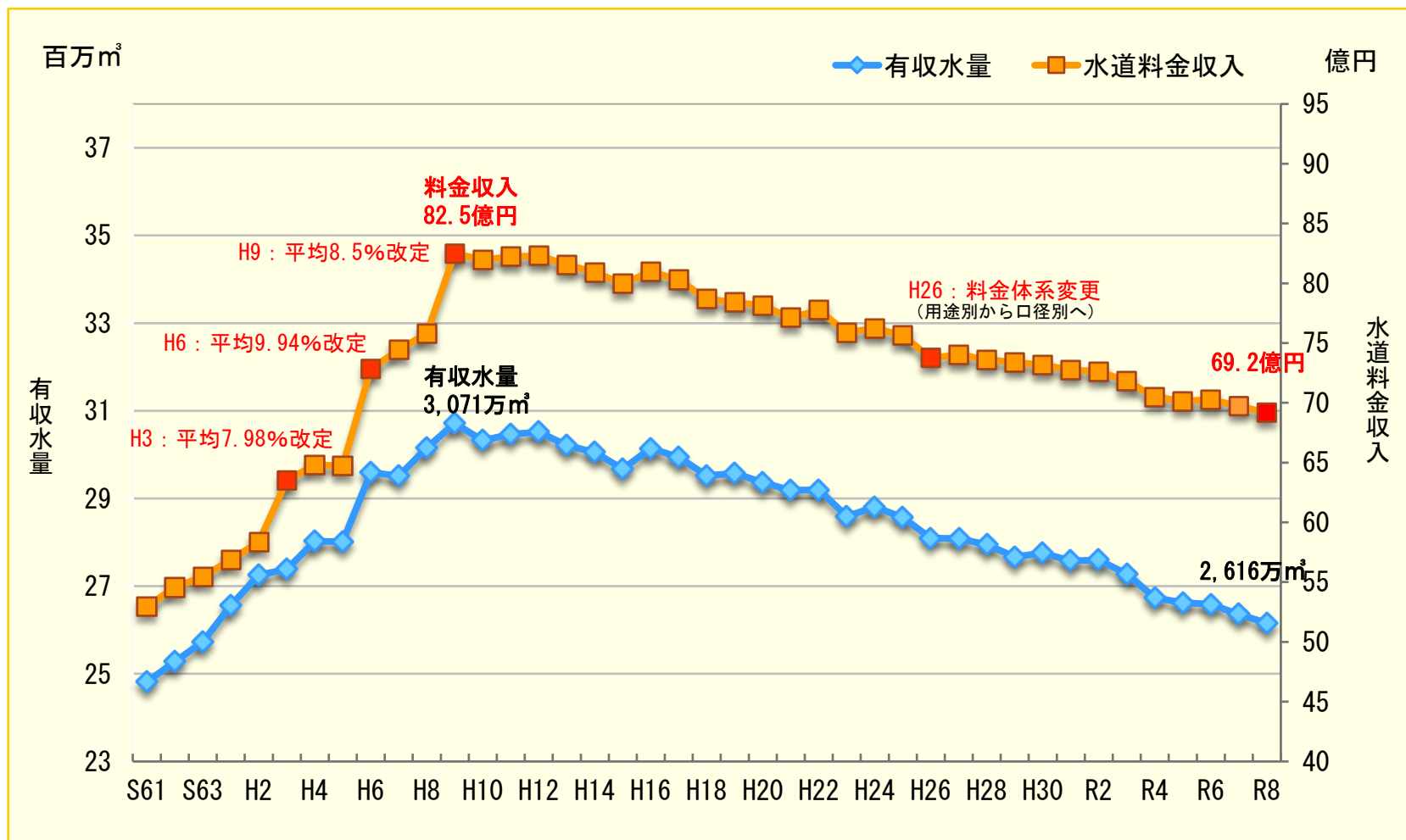
給水人口は、昭和61年の企業団発足時から平成14年度までは増加していましたが、以降は減少に転じ、令和8年度も同じ状況が続くと見込み、281,696人を予定しました。平成14年度と比較し、約17% 57,453人の減少となります。給水世帯は、これまで増加していましたが、近年横ばい傾向となっています。

③年間配水量 ④年間有収水量 ⑤有収率



年間配水量は、平成9年度の3,651万m³を最大に減少しており、有収水量も同じく減少しています。有収率（有収水量/配水量）は、年々上昇傾向にありましたが、令和4年度以降は、伸び悩んでいる状況です。令和7年度の有収率は、青森県東方沖の地震により漏水量が増加したため、低下する見込みです。

「有収水量」と「料金収入」の推移



料金収入は、平成9年度の82億5千万円を最高に、有収水量の減少に伴って減少しています。令和8年度は、令和7年度と比べ約5,619万円（消費税抜き）減収となる見込みです。

3. 予算の概要

(8年度当初予算と前年度比較)

①収益的収支 上水道事業収益

(単位：千円)

款	項	目	決算見込比較				当初予算比較			備 考
			8年度 当初予算	7年度 決算見込	増 減	増減率	7年度 当初予算	増 減	増減率	
1		上水道事業収益	8,816,220	8,860,729	△44,509	△0.5%	8,830,600	△14,380	△0.2%	
	1	営業収益	7,756,782	7,772,266	△15,484	△0.2%	7,753,100	3,682	0.0%	
		1 給水収益	7,609,200	7,671,013	△61,813	△0.8%	7,582,651	26,549	0.4%	水道料金
		2 受託工事収益	2,379	3,338	△959	△28.7%	3,148	△769	△24.4%	共同施設工事負担金
		3 その他営業収益	145,203	97,915	47,288	48.3%	167,301	△22,098	△13.2%	補償金・負担金・手数料・材料売却収益
	2	営業外収益	1,059,437	1,088,462	△29,025	△2.7%	1,077,499	△18,062	△1.7%	
		1 受取利息	14,445	11,716	2,729	23.3%	7,705	6,740	87.5%	定期預金利息・譲渡性預金利息
		2 下水道業務負担金	33,227	40,505	△7,278	△18.0%	40,623	△7,396	△18.2%	電算処理業務委託料など
		3 構成団体負担金	15,393	15,479	△86	△0.6%	15,812	△419	△2.6%	簡易水道事業債の利息・児童手当に係る繰入金
		4 長期前受金戻入	917,152	919,581	△2,429	△0.3%	918,822	△1,670	△0.2%	長期前受金の収益化額
		5 資本費繰入収益	12,810	12,566	244	1.9%	12,566	244	1.9%	簡易水道事業債の元金償還に係る繰入金
		6 雑収益	66,410	88,615	△22,205	△25.1%	81,971	△15,561	△19.0%	売電収入・ペットボトル売上・中古メータ売却など
	3	特別利益	1	1	0	0.0%	1	0	0.0%	
		1 過年度損益修正益	1	1	0	0.0%	1	0	0.0%	

※増減の主な項目は補足資料1ページ

3. 予算の概要

(8年度当初予算と前年度比較)

②収益的収支 上水道事業費

消費税込み

(単位：千円)

款 項	目	決算見込比較				当初予算比較			備 考
		8年度 当初予算	7年度 決算見込	増 減	増減率	7年度 当初予算	増 減	増減率	
1	上水道事業費	8,188,361	8,229,090	△40,729	△0.5%	8,280,589	△92,228	△1.1%	
	1 営業費用	7,987,610	7,864,051	123,559	1.6%	7,995,429	△7,819	△0.1%	
	1 原水及び浄水費	1,288,438	1,158,569	129,869	11.2%	1,218,327	70,111	5.8%	原水の取水・沈殿・ろ過・消毒の費用
	2 配水及び給水費	1,275,871	1,419,636	△143,765	△10.1%	1,467,158	△191,287	△13.0%	配水池から量水器まで給水する費用
	3 漏水対策費	169,353	164,277	5,076	3.1%	164,081	5,272	3.2%	漏水防止に要する費用
	4 量水器費	454,622	274,844	179,778	65.4%	298,934	155,688	52.1%	量水器の取替・購入などに係る費用
	5 受託工事費	2,380	3,343	△963	△28.8%	3,149	△769	△24.4%	共同施設に係る費用
	6 業務費	592,403	576,186	16,217	2.8%	585,241	7,162	1.2%	検針・料金の調定などに係る費用
	7 総係費	764,650	780,060	△15,410	△2.0%	742,654	21,996	3.0%	事業活動全般に係る費用
	8 議会費	3,605	2,010	1,595	79.4%	4,087	△482	△11.8%	議会運営に係る費用
	9 監査委員費	228	348	△120	△34.5%	461	△233	△50.5%	監査に係る費用
	10 減価償却費	3,384,060	3,424,278	△40,218	△1.2%	3,450,837	△66,777	△1.9%	固定資産の減価償却費
	11 資産減耗費	51,500	60,000	△8,500	△14.2%	60,000	△8,500	△14.2%	固定資産の除却費
	12 その他営業費用	500	500	0	0.0%	500	0	0.0%	材料売却原価
	2 営業外費用	198,201	360,976	△162,775	△45.1%	282,610	△84,409	△29.9%	
	1 支払利息	137,459	129,356	8,103	6.3%	129,502	7,957	6.1%	企業債・一時借入金・リース債務利息
	2 消費税及び地方消費税	50,160	190,909	△140,749	△73.7%	149,368	△99,208	△66.4%	消費税及び地方消費税納付予定額
	3 雑支出	1,045	3,740	△2,695	△72.1%	3,740	△2,695	△72.1%	還付金(過年度分)など
	4 災害運搬給水費	0	559	△559	△100.0%	0	0	-	応急給水委託に係る費用
	5 災害復旧費	9,537	36,412	△26,875	△73.8%	0	9,537	-	青森県東方沖の地震にかかる費用
	3 特別損失	550	2,063	△1,513	△73.3%	550	0	0.0%	
	1 過年度損益修正損	550	30	520	1,733.3%	550	0	0.0%	
	2 その他特別損失	0	2,033	△2,033	△100.0%	0	0	-	
	4 予備費	2,000	2,000	0	0.0%	2,000	0	0.0%	

※増減の主な項目は補足資料1ページ

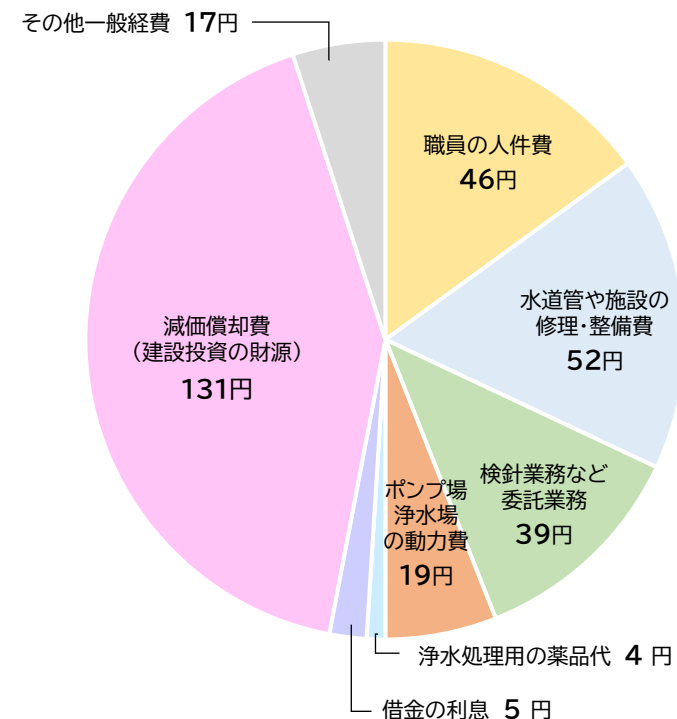
3. 予算の概要 (8年度当初予算と前年度比較)

②上水道事業費「性質別分類」比較

(単位：千円)

	8年度 当初予算	構成 比率	7年度 決算見込	構成 比率	増減	増減率
人件費	1,195,081	14.6%	1,228,019	14.9%	△32,938	△2.7%
修繕費	1,358,262	16.6%	1,300,903	15.8%	57,359	4.4%
委託料	1,014,264	12.4%	910,186	11.1%	104,078	11.4%
動力費	497,349	6.1%	473,789	5.8%	23,560	5.0%
薬品費	118,747	1.4%	126,060	1.5%	△7,313	△5.8%
支払利息	137,459	1.7%	129,356	1.6%	8,103	6.3%
減価償却費等	3,434,060	41.9%	3,484,278	42.3%	△50,218	△1.4%
その他の経費	433,139	5.3%	576,499	7.0%	△143,360	△24.9%
計	8,188,361	100%	8,229,090	100%	△40,729	△0.5%

有収水量1m³あたり313円の経費内訳

(費用8,188,361千円÷有収水量26,160千m³)

3. 予算の概要

(8年度当初予算と前年度比較)

③資本的収支 上水道資本的収入

(単位：千円)

款 項	目	決算見込比較				当初予算比較			備 考
		8年度 当初予算	7年度 決算見込	増 減	増減率	7年度 当初予算	増 減	増減率	
1	上水道資本的収入	1,217,946	1,085,211	132,735	12.2%	1,122,589	95,357	8.5%	
	1 企業債	850,000	670,000	180,000	26.9%	600,000	250,000	41.7%	
	1 企業債	850,000	670,000	180,000	26.9%	600,000	250,000	41.7%	企業債借入額
	2 工事負担金及び寄附金	115,244	206,619	△91,375	△44.2%	301,570	△186,326	△61.8%	
	1 工事負担金及び寄附金	115,244	206,619	△91,375	△44.2%	301,570	△186,326	△61.8%	消火栓工事・水道管布設工事負担金
	3 国庫補助金	92,712	55,199	37,513	68.0%	56,694	36,018	63.5%	
	1 国庫補助金	92,712	55,199	37,513	68.0%	56,694	36,018	63.5%	防災・安全交付金
	4 水道加入金	159,990	150,374	9,616	6.4%	164,325	△4,335	△2.6%	
	1 水道加入金	159,990	150,374	9,616	6.4%	164,325	△4,335	△2.6%	給水装置の新設・改造(増径)の加入金
	5 固定資産売却代金	0	3,019	△3,019	△100.0%	0	0	-	
	1 固定資産売却代金	0	3,019	△3,019	△100.0%	0	0	-	

※増減の主な項目は補足資料2ページ

3. 予算の概要

(8年度当初予算と前年度比較)

④資本的収支 上水道資本的支出

(単位：千円)

款 項	目	決算見込比較				当初予算比較			備 考
		8年度 当初予算	7年度 決算見込	増 減	増減率	7年度 当初予算	増 減	増減率	
1	上水道資本的支出	4,899,257	4,223,828	675,429	16.0%	4,421,411	477,846	10.8%	
	1 建設改良費	4,132,476	3,424,702	707,774	20.7%	3,627,153	505,323	13.9%	
	1 事務費	123,441	119,758	3,683	3.1%	119,566	3,875	3.2%	建設改良工事の事務に要する費用
	2 施設費	3,909,429	3,220,413	689,016	21.4%	3,405,276	504,153	14.8%	施設の改良及び配水管布設工事に要する費用
	3 リース債務支払額	33,251	46,794	△13,543	△28.9%	45,910	△12,659	△27.6%	リース債務返済額
	4 その他施設費	66,355	37,737	28,618	75.8%	56,401	9,954	17.6%	車両・器具備品購入費
	2 企業債償還金	766,781	794,258	△27,477	△3.5%	794,258	△27,477	△3.5%	
	1 企業債償還金	766,781	794,258	△27,477	△3.5%	794,258	△27,477	△3.5%	企業債償還元金
	3 その他資本的支出	0	4,868	△4,868	△100.0%	0	0	-	
	1 その他資本的支出	0	4,868	△4,868	△100.0%	0	0	-	国庫補助金返還金

※増減の主な項目は補足資料2ページ

3. 予算の概要

上段：消費税込み
下段：（消費税抜き）

（8年度当初予算と前年度比較）

（単位：千円）

項 目		決算見込比較				当初予算比較		
		8年度 当初予算	7年度 決算見込	増 減	増減率	7年度 当初予算	増減	増減率
収益的 収支	水道事業収益 ①	8,816,220 (8,112,955)	8,860,729 (8,149,318)	△44,509 (△36,363)	△0.5%	8,830,600 (8,127,797)	△14,380 (△14,842)	△0.2%
	水道事業費 ②	8,188,361 (7,831,000)	8,229,090 (7,739,756)	△40,729 (91,244)	△0.5%	8,280,589 (7,831,577)	△92,228 (△577)	△1.1%
	収支差引（①－②） 【純利益】	627,859 (281,955)	631,639 (409,562)	△3,780 (△127,607)	△0.6%	550,011 (296,220)	77,848 (△14,265)	14.2%
資本的 収支	資本的収入 ③	1,217,946 (1,203,402)	1,085,211 (1,071,542)	132,735 (131,860)	12.2%	1,122,589 (1,107,651)	95,357 (95,751)	8.5%
	資本的支出 ④	4,899,257 (4,543,099)	4,223,828 (3,928,091)	675,429 (615,008)	16.0%	4,421,411 (4,132,904)	477,846 (410,195)	10.8%
	収支差引（③－④）	△3,681,311 (△3,339,697)	△3,138,617 (△2,856,549)	△542,694 (△483,148)	△17.3%	△3,298,822 (△3,025,253)	△382,489 (△314,444)	△11.6%



【14ページ補てん財源】

【項目明細は8～12ページ】

3. 予算の概要

資本的収支不足額の補てん財源

(単位：千円)

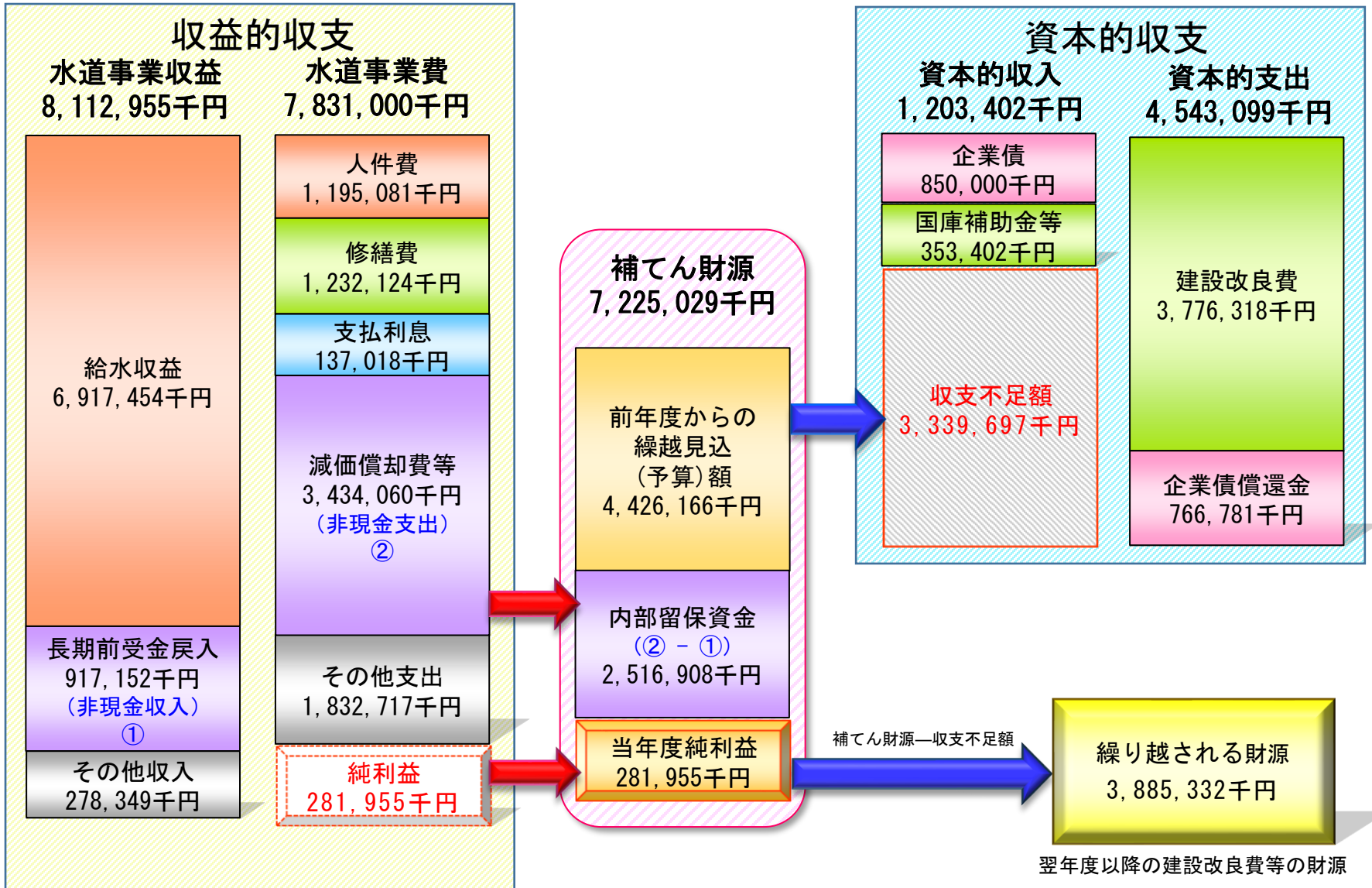
項目	現有財源	補てん使用	翌年度へ繰り越される財源
資本的収支消費税調整額	341,614	341,614	0
当年度内部留保資金	2,516,908	2,516,908	0
建設改良積立金	1,316,604	822,789	493,815
水道施設機能強化積立金	2,700,000	0	2,700,000
繰越利益剰余金 (R7年度利益見込額)	409,562	0	409,562
当年度利益剰余金 (R8年度利益見込額)	281,955	0	281,955
合計	7,566,643	3,681,311	3,885,332

※資本的収支財源内訳については補足資料3ページ

4. 収支状況図

総収入 93億1,635万7千円 = 水道事業収益 81億1,295万5千円 + 資本的収入 12億340万2千円

総支出 123億7,409万9千円 = 水道事業費 78億3,100万円 + 資本的支出 45億4,309万9千円



5. 主要な事業計画

4,702,075千円

第12次財政計画(R8~R10)に基づき、基本目標を達成するための事業を推進します。

安全

安全でおいしい水道水の供給と
災害に対する体制強化

168,686千円

強靱

地震等に強い
施設整備

659,602千円

持続

計画的な施設更新と
安定した水道水の供給持続

3,836,902千円

連携

多様化するニーズに対する
サービス向上と様々な連携

36,885千円

安 全

168,686千円

～安全でおいしい水道水の供給と災害に対する体制強化～

水源の保全

- ・世増ダム管理費

水質監視の強化

- ・是川水質モニター更新工事
- ・水質検査機器の更新

災害への備え

- ・ボトルドウォーターの製造
- ・災害用資器材・備品の購入



是川水質モニター



濁度計



非常用備蓄水 (資材備蓄センター)

強 靱

～地震等に強い施設整備～

659,602千円

施設の耐震化

- ・ 白山配水池～蟹沢配水池送水管布設工事
- ・ 重要路線改良工事（奥入瀬配水池～木内々ポンプ場）
- ・ 重要施設配水管路更新工事
（上下水道耐震化計画による避難所等重要施設管路の耐震化）など



持 続

3, 836, 902千円

～計画的な施設更新と安定した水道水の供給持続～

老朽施設の更新

- ・南高台配水場テレメータ更新工事
- ・白銀町左新井田道～三島上配水管改良工事
- ・階上町晴山沢根岸配水管布設替工事 など

施設の最適化

- ・新ひばり野配水塔・配水池築造工事（R5～R9継続事業）
- ・ひばり野配水池配水管（苗代沢ルート）布設工事 など

経営基盤の強化 経営の効率化

- ・財務会計システム更新業務委託（R6～R9継続事業）
- ・水道料金システム再構築業務委託（R6～R9継続事業） など

施設の保全

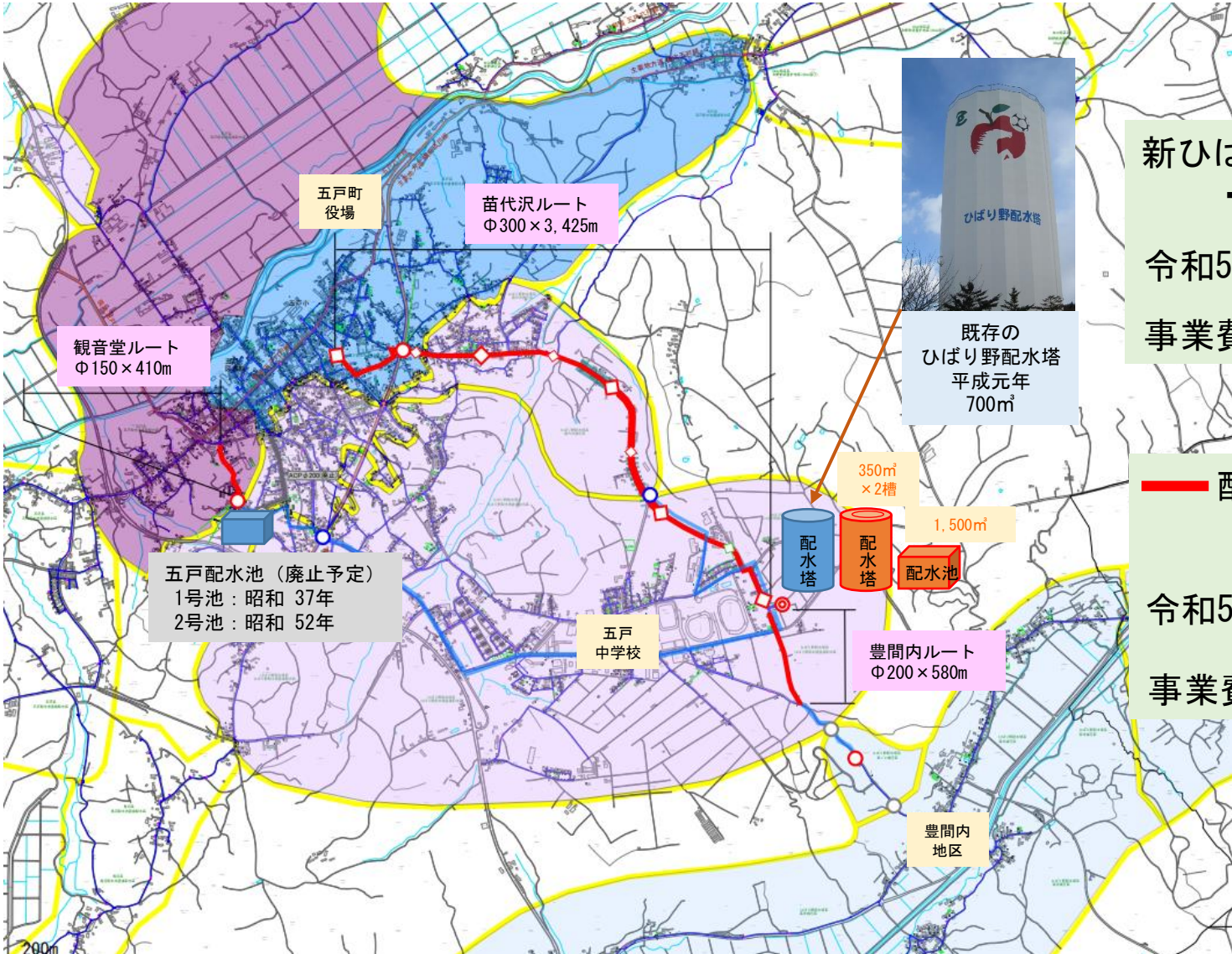
- ・馬淵配水塔内面防食工事（R7～R9継続事業）
- ・漏水調査業務委託 など

省エネルギーへの 取り組み

- ・汚泥収集運搬委託
- ・産業廃棄物処理委託
（浄水発生土リサイクル）

新ひばり野配水塔ほか築造工事 (令和5年度～令和9年度)

新ひばり野配水塔 (700^m³) と配水池 (1,500^m³) を築造し、五戸配水池 (1,170^m³) を廃止する。
 既存の配水塔と合わせると容量が2,900^m³となり、貯留時間30時間が確保できる。
 また、配水管の整備 (4,415m) を実施する。



既存の
ひばり野配水塔
平成元年
700^m³

新ひばり野配水塔
・配水池築造工事
令和5年度～令和9年度
事業費 30億5,176万円

— 配水管整備
4,415m
令和5年度～令和9年度
事業費 8億7,648万円

連 携

36,885千円

～多様化するニーズに対するサービス向上と様々な連携～

広報活動・
見える化の充実

- ・ 広報紙「おらほの水」の定期発行
- ・ ホームページによる情報発信 など

お客様ニーズへの
対応

- ・ スマートメーター実証試験
- ・ 水道料金Web口座振替受付サービス など



八戸圏域水道企業団

Hachinohe Regional Water Supply Authority

お客様へ 事業者の方へ 企業団について お問い合わせ

[ホーム](#) > [お客様へ](#) > [水道料金について](#) > [お支払い方法](#) > [水道料金等のWeb口座振替受付サービス](#)

水道料金等のWeb口座振替受付サービス

口座振替は

Web

から



銀行は 手数料を 窓口で

行かない! 書かない! 待たない!

水道料金Web口座振替受付サービス

生きつなげる

おらほの水

2025年発行 No. 329



「おらほの水」は、年4回発行しています。水道に関する情報は、ホームページでもご覧いただけます。

八戸圏域水道企業団 2025年8月発行

今号の表紙は...

トピックス

- #2 災害に強い水道を目指して
- #3 企業団緊急給水訓練の様子
- #4 給水確保 緊急対応訓練を実施しました
- #5 職員研修(経営的)
- #6 ツーエスとして交流しよう!
- #7 水に関するスマートフォン入賞作品
- #8 水産加工品による交流活動
- #9 奥羽1000km歩行(スリッパ)参加者募集!
- #10 水産 産物100年目の取組の報告を待つて

災害に強い水道を目指して

企業団では、災害に強い安定した水道を目指し、さまざまな取組を実施し取り組んでいます。

管路・施設の耐震化

企業団の前身である八戸市水道では、昭和43年に発生した「十勝沖地震」での大きな被害を教訓として、全国に先駆けて耐震化を実施しました。

その後の災害を経て、水道管の老朽や更新の観点に必要に応じて耐震化を推進し、システムインテグレーションの推進も進めています。

また、浄水場や配水所などの主要施設は、震害時の高い信頼性が求められることから、耐震性の向上を図っています。

今後、さらなる水産物産、施設の耐震化を進めていきます。



災害への備えをお願いします

企業団では、災害や事故で万一が起きた場合にも対応できるように、さまざまな取組を実施しています。

また、震災対策や防災意識の向上、学校や地域の防災訓練にも参加し、日頃の準備の大切さを伝えています。

お近くで開催される訓練に、皆さまもぜひ参加してみてください。

防災訓練

- 飲料水を確保しましょう
- 人数は、1人あたり1日3Lの量の目安といわれています。飲料水のストックは、水害発生時に備えておくことが重要です。最低3日分程度の飲料水の確保をしましょう。

家族で避難する目的

- 災害発生時 3リットル × 3日分 × 家族の人数
- 飲料水を確保するときの注意
- 清潔な水を入れる容器は、口まわりの汚れを洗い、清潔な水を入れてください。雑菌は水を通り、容器内にある菌が繁殖しやすくなります。冷蔵に保存し、3日以内の水の入れ替えをしましょう。

6. 財政計画比較

①業務の予定量比較

	項目	単位	第11次財政計画			第12次財政計画		
			令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
計 画	給水人口	人	295,078	292,132	289,186	284,143	280,982	277,820
	給水世帯数	世帯	145,901	146,536	147,169	146,893	147,427	147,962
	配水量	千m ³	29,637	29,300	29,044	28,702	28,522	28,188
	有収水量	千m ³	26,921	26,655	26,456	25,876	25,615	25,317
	有収率	%	90.84	90.97	91.09	90.15	89.81	89.81

	項目	単位	令和5年度 (実績)	令和6年度 (実績)	令和7年度 (見込み)	令和8年度 (予算)
実 績	給水人口	人	292,953	289,008	285,436	281,696
	給水世帯数	世帯	145,050	145,212	145,326	145,353
	配水量	千m ³	29,552	29,699	29,760	29,265
	有収水量	千m ³	26,624	26,589	26,357	26,160
	有収率	%	90.09	89.53	88.57	89.39

	項目	単位	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
増 減	給水人口	人	△2,125	△3,124	△3,750	△2,447
	給水世帯数	世帯	△851	△1,324	△1,843	△1,540
	配水量	千m ³	△85	399	716	563
	有収水量	千m ³	△297	△66	△99	284
	有収率	ポイント	△0.75	△1.44	△2.52	△0.76

6. 財政計画比較

②収益的収支比較

(単位：千円)

収益的収支		令和8年度				増減の主なもの
		計画	予算	増減	増減率	
給水収益		6,819,332	6,917,454	98,122	1.4%	水道料金収入の増
長期前受金戻入	×	918,039	917,152	△887	△0.1%	減価償却見合い分の長期前受金(資産の財源の補助金等)の収益化の減
その他の収入		292,186	278,349	△13,837	△4.7%	区画整理事業に伴う水道管工事負担金の減など
水道事業収益	①	8,029,557	8,112,955	83,398	1.0%	
人件費		1,245,784	1,195,081	△50,703	△4.1%	職員給与費の減など
修繕費		1,224,942	1,232,124	7,182	0.6%	施設整備費の増など
支払利息		132,139	137,018	4,879	3.7%	借入額の増加及び借入利率の上昇見込みによる増
減価償却費等	Y	3,446,321	3,434,060	△12,261	△0.4%	固定資産取得額の減などによる減価償却費の減
その他の支出		1,749,493	1,832,717	83,224	4.8%	委託料の増など
水道事業費	②	7,798,679	7,831,000	32,321	0.4%	
収支差引(純利益)	(①-②)	230,878	281,955	51,077	22.1%	

6. 財政計画比較

③資本的収支比較

(単位：千円)

資本的収支		令和8年度				増減の主なもの
		計画	予算	増減	増減率	
企業債		850,000	850,000	0	0%	増減なし
国庫補助金		80,256	92,712	12,456	15.5%	補助対象事業（重要施設配水管等）増額による増
その他の収入		305,017	260,690	△44,327	△14.5%	区画整理事業に伴う水道管布設工事負担金の減など
資本的収入	③	1,235,273	1,203,402	△31,871	△2.6%	
建設改良費		3,827,593	3,776,318	△51,275	△1.3%	本庁舎電気設備更新工事の先送りによる減など
企業債償還金		765,615	766,781	1,166	0.2%	令和7年度企業債借入額の増による償還金の増
資本的支出	④	4,593,208	4,543,099	△50,109	△1.1%	
収支差引 (③－④)		△3,357,935	△3,339,697	18,238	0.5%	

6. 財政計画比較

④財源(運転資金)の比較

(単位：千円)

項目	令和8年度			
	計画	予算	増減	増減率
総収入 ①+③	9,264,830	9,316,357	51,527	0.6%
総支出 ②+④	12,391,887	12,374,099	△17,788	△0.1%
内部留保資金 Y-X	2,528,282	2,516,908	△11,374	△0.4%
単年度過不足額 総収入-総支出+留保資金	△598,775	△540,834	57,941	9.7%
前年度からの繰越金	4,169,405	4,426,166	256,761	6.2%
翌年度への繰越金	3,570,630	3,885,332	314,702	8.8%

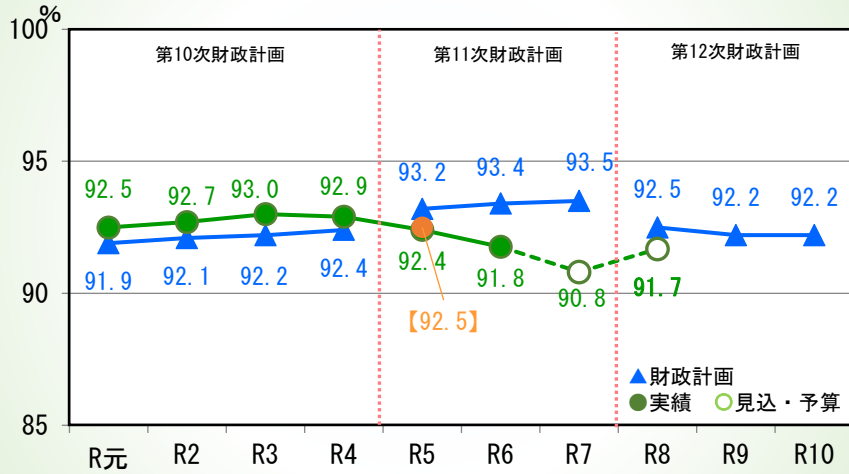
6. 財政計画比較

⑤指標比較

【●: 令和5年度同規模平均】
給水人口15万人以上30万人未満の
末端給水事業72団体の平均
「企業年鑑・水道統計より」

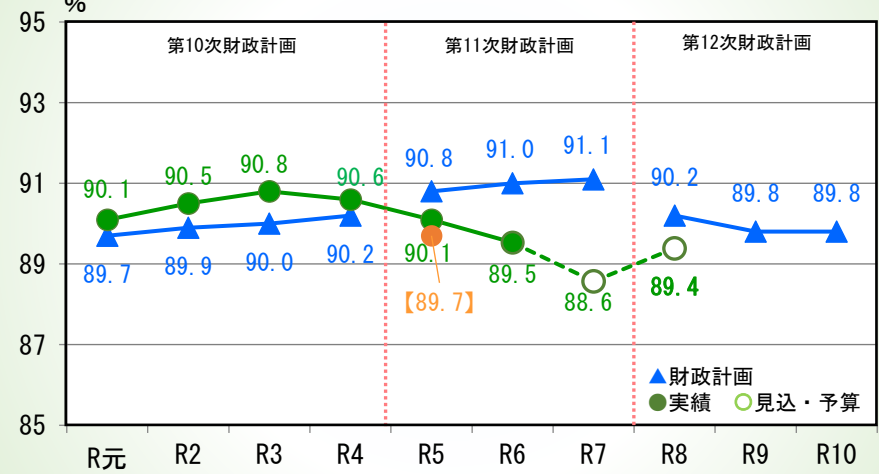
KPI (1)有効率 (%)

「給水された水がどの程度有効に使用されているかを示す。」



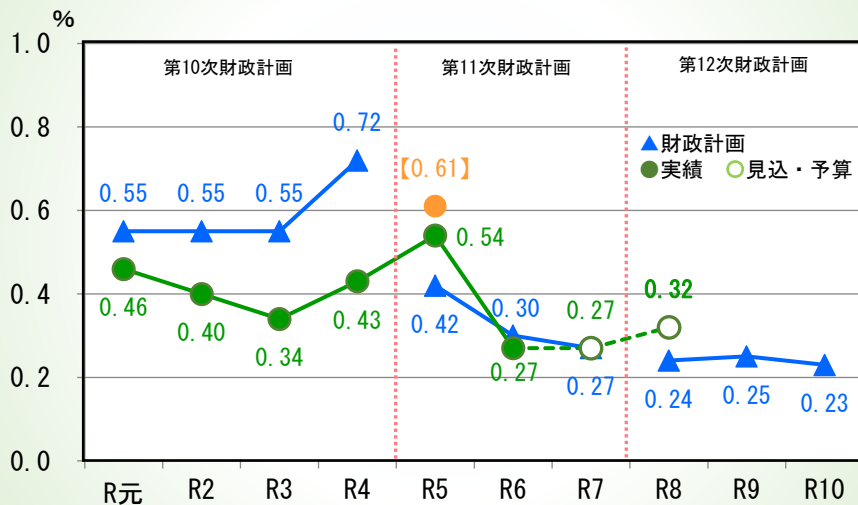
KPI (2)有収率 (%)

「給水された水がどの程度収益につながっているかを示す。」



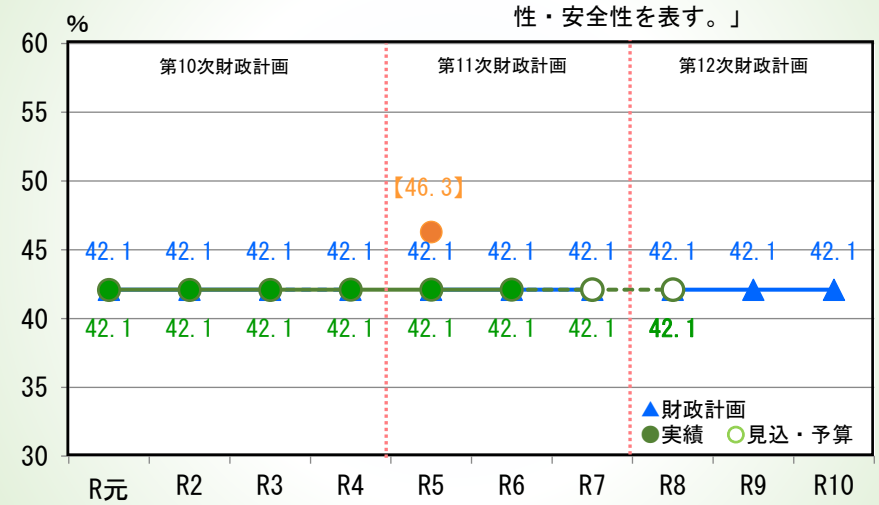
KPI (3)管路の更新率 (%)

「管路の更新ペースが把握できる。」



KPI (4)浄水施設の耐震化率 (%)

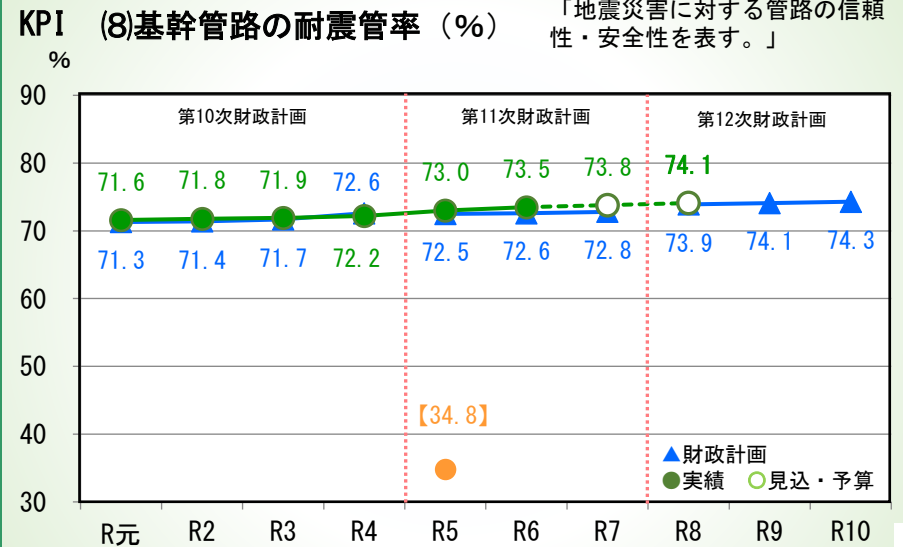
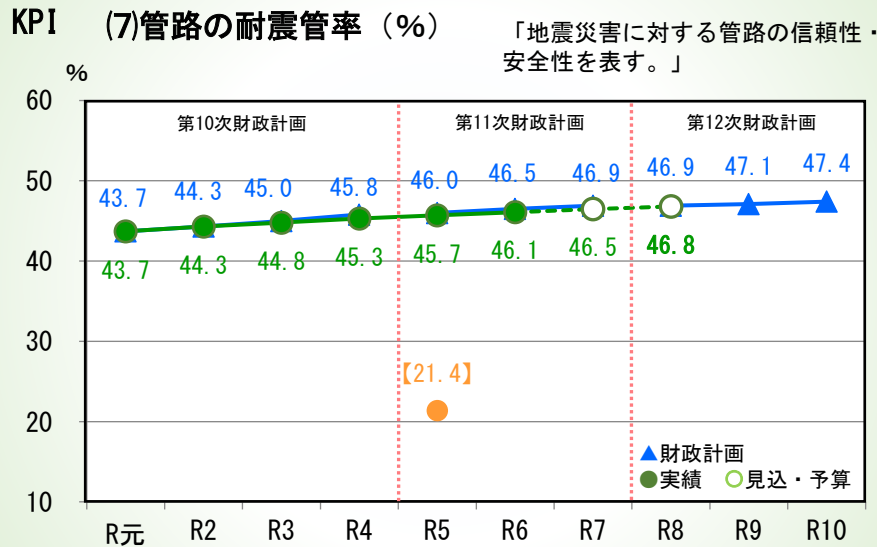
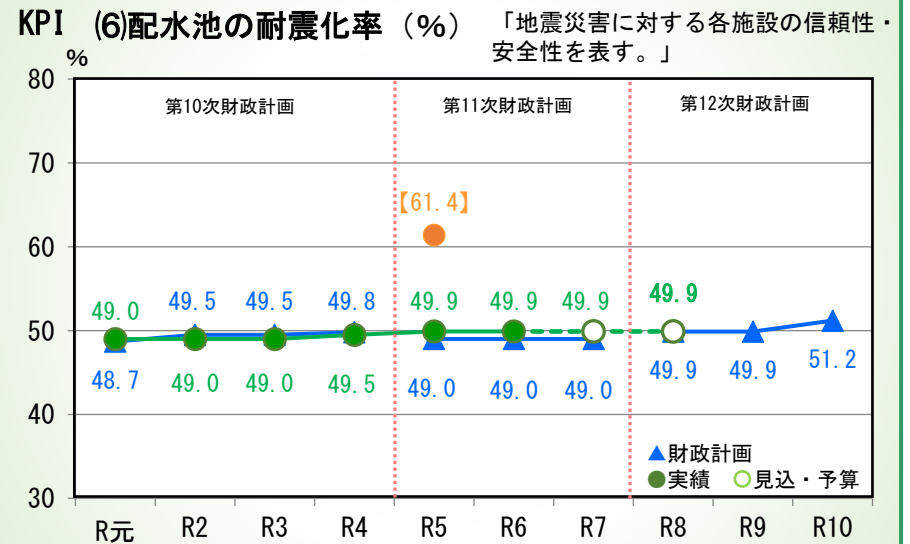
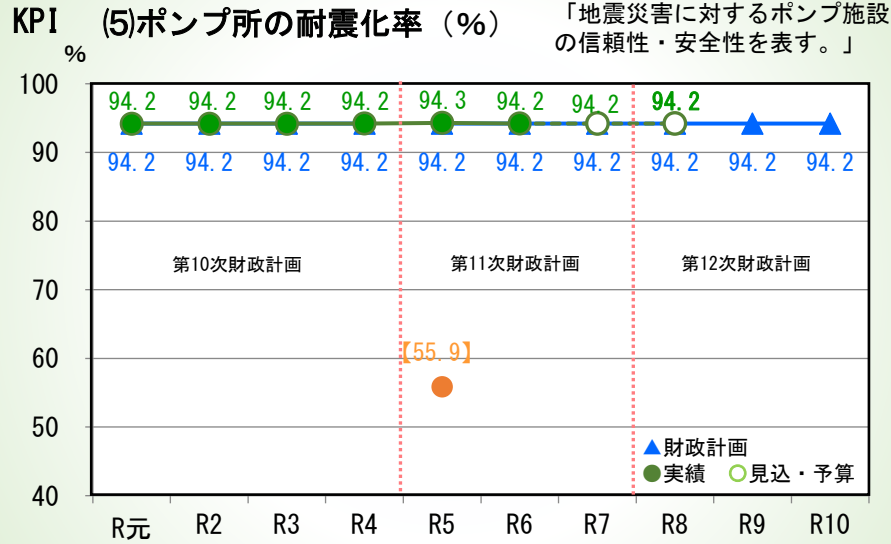
「地震災害に対する各施設の信頼性・安全性を表す。」



6. 財政計画比較

⑤指標比較

【●: 令和5年度同規模平均】
給水人口15万人以上30万人未満の
末端給水事業72団体の平均
「企業年鑑・水道統計より」

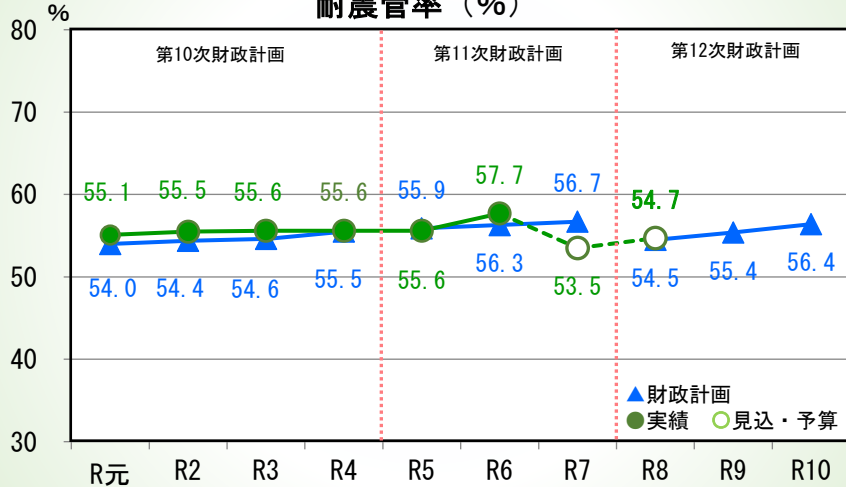


6. 財政計画比較

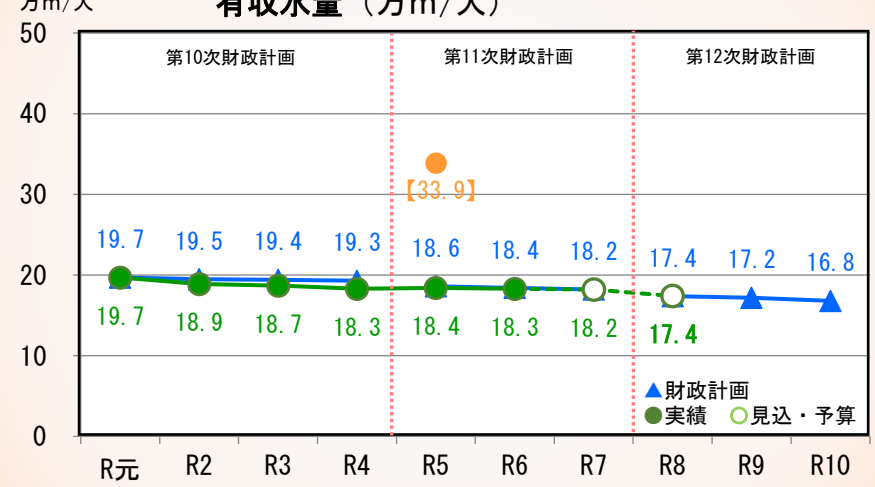
⑤指標比較

●: 令和5年度同規模平均
給水人口15万人以上30万人未満の
末端給水事業72団体の平均
「企業年鑑・水道統計より」

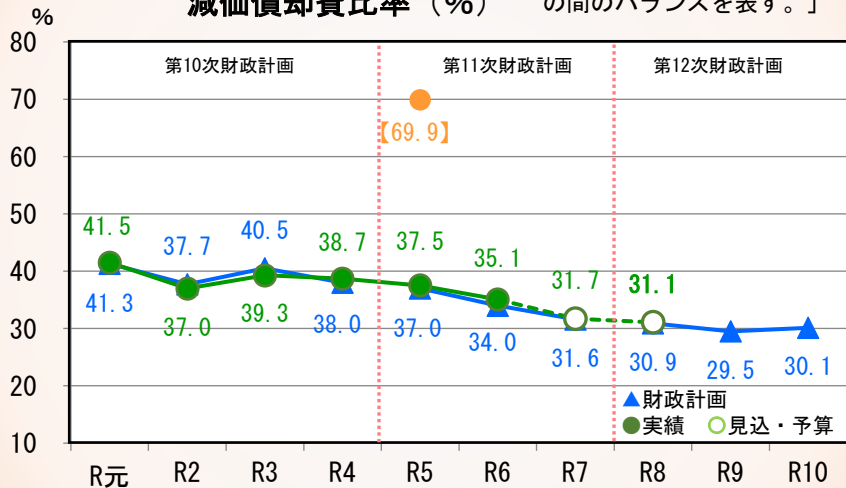
KPI (9)重要給水施設配水管路の耐震管率 (%) 「地震災害に対する管路の信頼性・安全性を表す。」



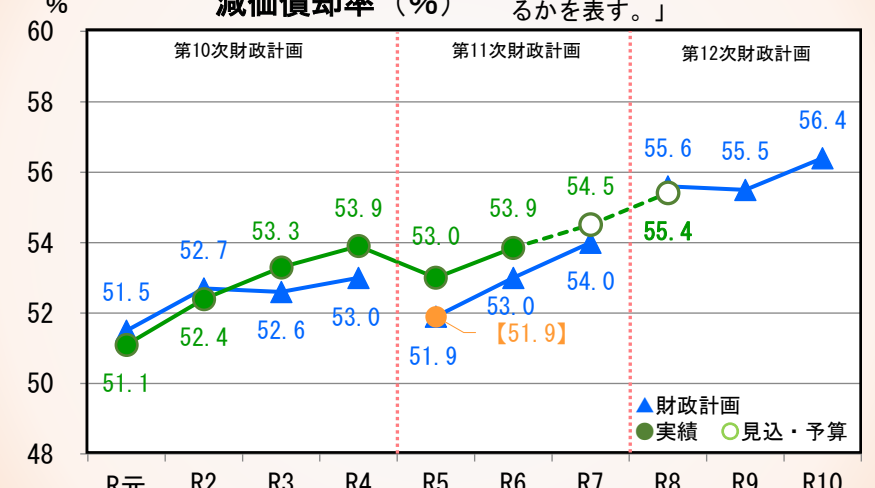
経営 (1)職員一人当たりの有収水量 (万m³/人) 「有収水量の規模に照らして、人員数が適正であるかを示す。」



経営 (2)企業債償還元金対減価償却費比率 (%) 「投下資本の回収と再投資との間のバランスを表す。」



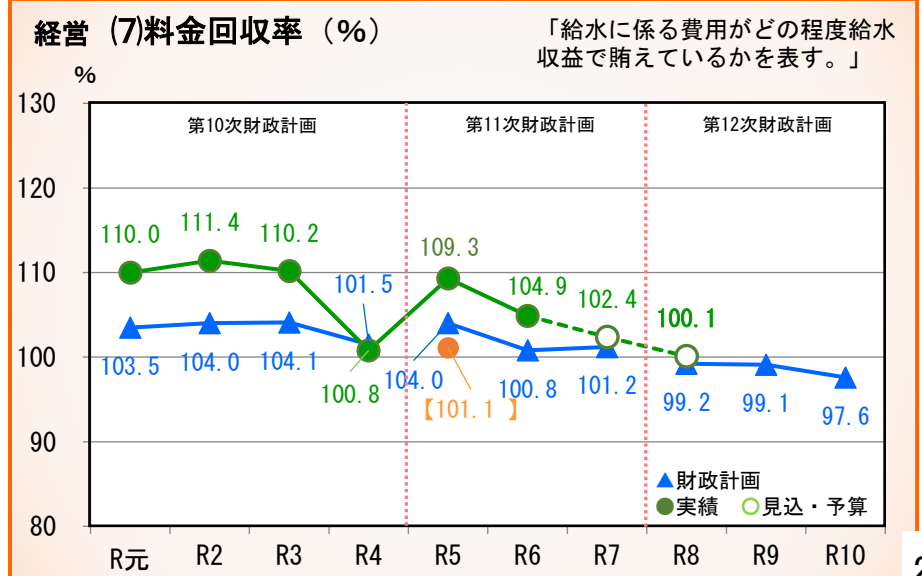
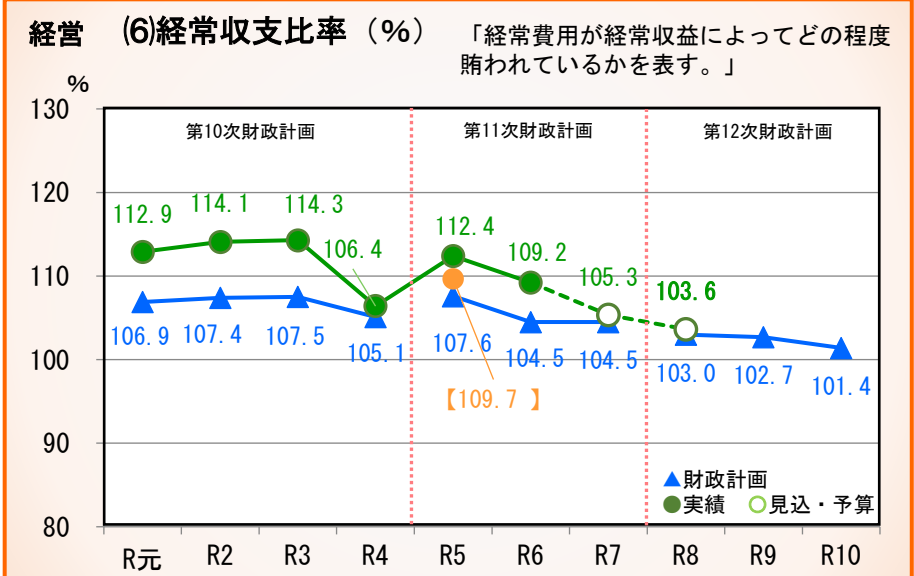
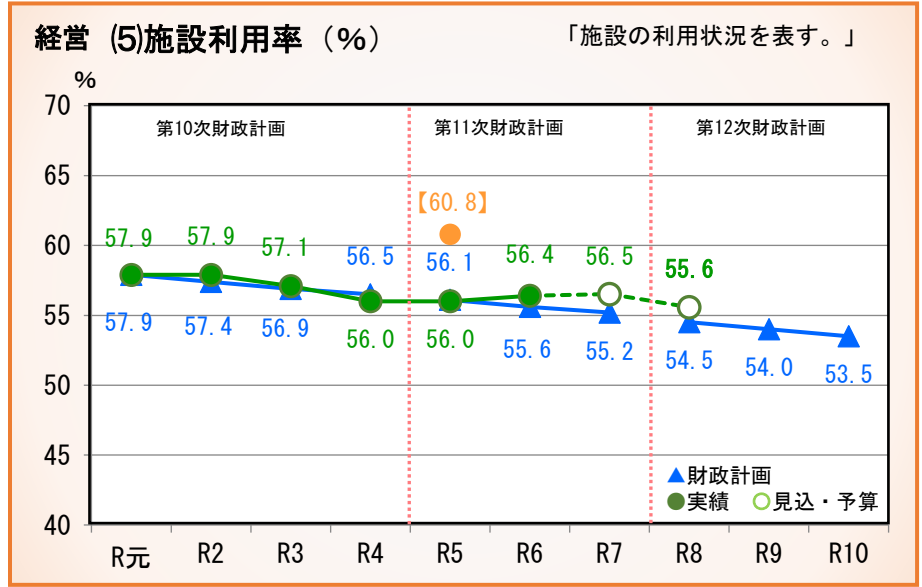
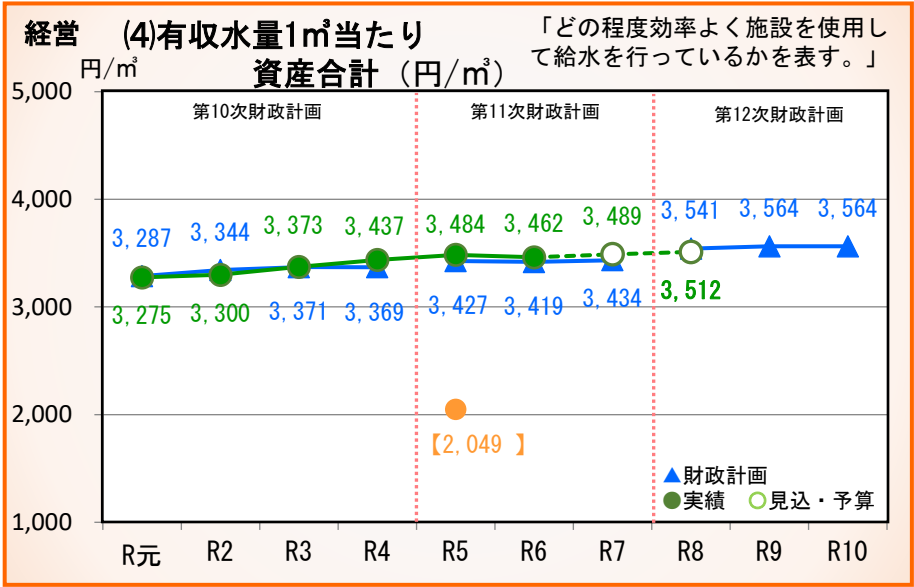
経営 (3)有形固定資産減価償却率 (%) 「有形固定資産のうち償却対象資産の減価償却がどの程度進んでいるかを表す。」



6. 財政計画比較

⑤指標比較

【●: 令和5年度同規模平均】
給水人口15万人以上30万人未満の
末端給水事業72団体の平均
「企業年鑑・水道統計より」

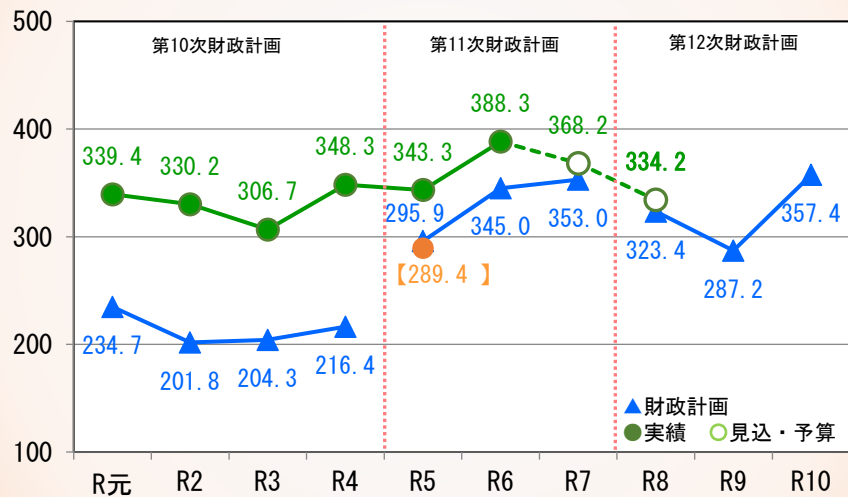


6. 財政計画比較

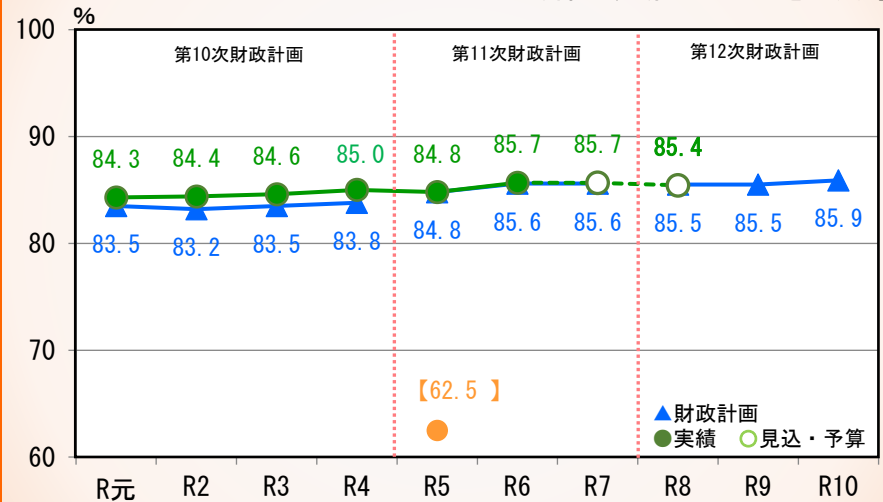
⑤指標比較

【●：令和5年度同規模平均】
給水人口15万人以上30万人未満の
末端給水事業72団体の平均
「企業年鑑・水道統計より」

経営 (8)流動比率 (%) 「短期的な債務に対する支払い能力を表す。」



経営 (9)自己資本構成比率 (%) 「財務の長期的な安全性を示す。」



(3) 有形固定資産減価償却率は上昇傾向にあり、施設の老朽化が進んでいます。令和8年度予算では、(6) 経常収支比率(7) 料金回収率共に100%を超える見込みとなっておりますが、施設の更新や震災対策に係る費用の増加、物価高騰などにより経営状況は一段と厳しくなる見込みです。



ご清聴ありがとうございました